

### 「会員増強に “絶大なるご協力”を」

会員増強特別委員長 L 藤田 毎馬

本年度、中川会長の方針を受け「会員増強特別委員会」が設置されました。どこのクラブもそうですが、さまざまな理由で「会員数」が減少しています。すでに「消滅」したクラブもあります。お蔭様で我がクラブは、昨年度はCN40周年を迎えることが出来ました。これは、先輩ライオンと現存メンバーの皆さんのご尽力の賜物です。しかしながら、メンバーが少なくなるということは、全てにおいてひとりひとりの負担が増え、いくことになり、また退会者が出る、という悪循環を招く可能性があります。そういう事態を防ぐために、ある程度のメンバー数を確保する必要があります。我がクラブは、他クラブと比べても「人の出入り」の少ない

### 「遠望と遠謀」

環境福祉委員長 L 竹中 一雄

先の例会では「ふれあいの森・はんのうら」の整備作業に取り組みましたが、多数のメンバーにご協力いただきありがとうございました。また、計画委員会の皆さんには弁当に味噌汁、そのうえ秋刀魚の塩焼きまで用意していただき感謝いたします。

CN40記念事業で植樹した樹木や芝も順調に成育し安堵しております。来春は桜の開花に合したライトアップのもと、宴を催しこの記念事業1周年を祝福したいと思います。今年度はフェンス内の芝刈りや除草作業を、木之本町シルバー人材センターと年間3回の請負契約を締結しておりますが、これを雇用促進と考え当委員会の事業のひとつでもある地域社会福祉事業とすることには無理があるでしょうか。



フェンス外や隣地の果樹園も管理していかねばなりません。当委員会のみでは少人数のため引き続きメンバー各位のご協力をお願いいたします。県の教育委員会から、「ふれ

クラブのようです。これは大切なことで、又自慢できることです。それは、メンバー全員が「良識」のある人物であるということが全ての源のように思います。

新メンバーを迎えたら、温かい中にも「凛」とした雰囲気。「さすがライオンズクラブやな」の印象を持ってもらえるように、そして、今までの伝統を守りながら新しい時代に合った良い活動ができるように、さらなるメンバーの「良識」を以って、今後につなげていきたいと思います。とは言うものの、この難しい社会情勢の中で、難しい委員会の委員長を拝命し、正直なところ、私の頑健(?)な背中でもその責任の重さは身に沁みるものがあります。もはや、メンバーの「絶大なるご協力」なくして事を成せるものではありません。「会員増強」に期限はありません。特別委員会だけでなく、全メンバーの熱い思いを期待致します。

あいの森・はんのうら」を一般にも開放する旨広報がありました。今のごとき一般からの使用願いはありません。まず、メンバーやご家族・友人の利用を期待しております。「ふれあいの森・はんのうら」の高台から琵琶湖や竹生島を遠望すること心鎮めて英気を養い、さらに、人々が親しみ集う里地・里山を整備していくベース基地として、遠い先のことまで考える計画、タイトルにもあります遠謀をみながら楽しみながら共有したいと願っております。

### ガバナー公式訪問・懇談会

L 中川 顕

合同例会開催に先立ちまして、懇談会が約1時間半に執り行なわれまして、その内容を報告させていただきます。

7R2ZゾーンチニアパソソンのL澤堂二の司会で、キャピネット幹事のL山科善雄より公式訪問の主旨説明が行なわれ、続いてL山田昌次ガバナーの方針説明が発表されました。もう皆さんは御承知の事と思いますが、ガバナーテーマは「行動するライオン」希望と誇りと信念をもつて

地区アクティビティスローガンとして「高い志と情熱をもってWe Serve」を挙げられました。そして奉仕活動の抱負として  
\*CSFIIへの協力  
\*会員増強(5%増)  
\*資質の向上  
\*献血運動

### 「納涼家族例会」

企画委員長 L 中村 喜隆



今年の納涼家族例会は北近江リゾートのアンサンブルホールで行いました。当日急用で参加できなかった方もおられました。総勢60名ほどの参加者でした。会長の挨拶後、長浜から来ていただいた女性コーラスグループ「フィオーレ」のミニコンサートが始まりました。世界の民謡や日本の歌など数曲を歌っていただきました。その後、食事をしながらCN40周年の記念事業である「ふれあいの森」の整備の作業風景やビアンカでの式典の様子をスライドショーでご家族の方々に見ていただくことができました。お酒やワインで皆さんが楽しく飲

談されていた頃にビンゴゲームでさらに盛り上がりだされたのでないでしょうか。クラブでもご家族と共に参加できる例会はあまりないので、メンバーの奥様達ともいろいろ会話ができて楽しい時間を過ごすことができました。

### 「第11回 伊香郡スポーツ少年団交流大会」

教育委員長 L 八木 富士夫

今年度は8月7日に予定しておりましたが、例年の開会式会場が「県体の柔道会場」となっていたため総合開会式が開催できず、各競技会場に分かれての開会式となりました。そのせいもあり、競技種目によって日程が定まらず、一部メンバーには連日におたり競技会場に詰めいただくことになってしまいました。残念ながらサッカー競技については、早朝の雷雨警報発令を受け、予定当日は中止となつてしまい、いまだ開催予定日は未定です。休日は試合が続くらしく、子供たちも忙しいようです。

暑さと闘いながらの熱戦がそれぞれの会場で繰り広げられました。ボランティアの各指導者方のご苦勞には改めて頭の下がる思いです。健気に頑張る子供たちの姿を見ると「また来年も…」の思いが募ります。我々主催者としても例年の事業をただ消化するだけではなく、子供たちにとつてかけがえのない1日となるよう、大切な思い出作りに参加協力できるよう、今年の反省点はしっかりと来年につなげていきたいと思っております。

### 「伊香郡内小中学校障害児学級 1日バス旅行」ご招待」

教育委員長 L 八木 富士夫

去る9月29日、秋晴れに恵まれ予定通り無事終了致しました。参加者は小中学生32名、学校関係者23名。LCより中川会長始め3名が同行しました。行き先は、湖西の「体験センターゆめの」と「県立こどもの国」。「ゆめの」では初めてのソバ作り体験をし、奮闘の上出来上がった自分たちのソバを、作ったグループ別に試食させてもらいました。因みに、会長の「ワシらしよ」の一言ではじまった我々のソバはほそぼそで、しかもきしめんのように幅の広いソバでした。「こどもの国」では、「万華鏡」か「グライダー」のどちらかを選んで、作り方を教えてもらい、出来上がったものをおみやげに持って帰りました。

今回は行先が県内と近場であったので、時間がゆつくりとれてしかも爽やかな好天気の下で、敷地内に設置してある無料のアスレチック遊具で楽しそうに、本当に楽しそうに遊んでいました。支部長先生のお話では「ライオンズさんのバス旅行は、子供たちがいつも楽しみにしているようで…。友達同士やさかんに気楽なんですよ」との事でした。6月の宿泊研修もあったせいか、中には覚えていてくれたひとなつこい子もいて、作りたての「万華鏡」を見せてくれたり、一緒に遊んだり、童心にもった楽しい1日でした。

### 湖北図書館へ 図書贈呈



L 藤田 暢彦・L 大橋 英一

先頃、故L谷口安志の奥様から「在籍中のご厚情に厚くお礼申し上げます。」との丁寧な謝辞が寄せられました。尚、バッチ等の返還と併せ、当クラブの活動資金に金20万円を寄贈されました。ここに謹んで感謝の意を表わすと共に、お知らせいたします。  
会長 中川 顕

### 編集者

久しぶりに、郡民会館の例会場での通常例会となりました。歴史もあと1枚となり、いささか寂しさが漂う今日この頃となりました。本年度の広報委員会は田辺委員長と大林副委員長の絶妙のコンビネーションで、早くも2回目の「七本槍」を編集しております。

今回の広報紙は、本会計、CN40周年の特別会計報告と対外事業の記事が中心ですが、寄稿頂きました事業委員会の皆様には、ご多忙のところ期日までに頂き誠に有難うございました。年の瀬を目前に控えて、ご多忙の日々が続くことと思いますが、健康に留意され乗り切って頂きたいと念じております。  
(L・H・I)

### 広報・情報 会報編集委員会

- 担当編集 L 谷口 武男
- 委員長 L 田辺 茂樹
- 副委員長 L 大林 利男
- 委員 L 速水 五郎
- L 北川 雅弘
- L 石田 宏



10月18日  
ガバナー公式訪問  
3クラブ合同例会